



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5660 URL <https://www.shinko-wire.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 北山 修二
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 吉田 裕彦 (TEL) 06-6411-1051
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月9日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	16,942	6.6	642	21.6	686	19.9	512	13.6
2024年3月期中間期	15,892	5.2	528	52.8	572	30.5	451	8.4

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 391百万円(△22.4%) 2024年3月期中間期 504百万円(22.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	86.79	—
2024年3月期中間期	76.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	44,122	23,075	52.3
2024年3月期	43,197	22,831	52.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 23,075百万円 2024年3月期 22,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年3月期	—	30.00			
2025年3月期(予想)			—	10.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,800	6.3	950	△7.2	950	△10.9	670	△26.1	113.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	5,912,999株	2024年3月期	5,912,999株
2025年3月期中間期	2,947株	2024年3月期	2,699株
2025年3月期中間期	5,910,200株	2024年3月期中間期	5,910,606株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結損益計算書関係)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
3. その他	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当期におけるわが国経済は、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっておりますが、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方で、当社グループを取り巻く需要環境は、中東地域をめぐる情勢等の地政学リスクの長期化、原材料・人件費を始めとした諸コストの上昇等、不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループでは、諸コストの上昇に対する販売価格改定、高付加価値製品の販売拡大、徹底したコスト削減等に努めたことにより、当期における当社グループの連結業績は、売上高は16,942百万円と前年同期に比べ1,050百万円の増収、営業利益、経常利益はそれぞれ642百万円(前年同期比114百万円の増益)、686百万円(前年同期比114百万円の増益)、親会社株主に帰属する中間純利益は512百万円(前年同期比61百万円の増益)となりました。

当中間連結会計期間のセグメント毎の経営成績は次のとおりです。

<特殊鋼線関連事業>

(PC関連製品) 公共事業分野における工事発注遅れの影響等により、販売数量は前年同期に比べ微減となりました。

(ばね・特殊線関連製品) 主力の自動車分野の需要は、足元自動車メーカーの認証問題による生産調整や、中国での日系自動車メーカーの販売不振影響等により、前年度末より減少傾向となっておりますが、前年同期にも中国での日系自動車メーカーの販売不振影響があったことに加えて、当期は海外向けにおける現地在庫積みや、プリンター分野における需要回復影響もあり、販売数量は前年同期に比べ増加しました。

その結果、特殊鋼線関連事業全体の販売数量は前年同期に比べ増加し、売上高は9,122百万円と前年同期に比べ700百万円の増収となり、営業利益は305百万円(前年同期比171百万円の増益)となりました。

<鋼索関連事業>

各業界の人手不足や諸コストの上昇影響等により、需要は依然として低水準で推移しておりますが、販売価格改定実施による一時的な駆け込み需要の発生や、為替影響による輸出案件の増加等により、販売数量は前年同期に比べ増加し、売上高は6,814百万円と前年同期に比べ379百万円の増収となりました。一方で、諸コストの上昇影響等により、営業利益は290百万円(前年同期比33百万円の減益)となりました。

<エンジニアリング関連事業>

土木分野における一部大型案件の終了影響等により、売上高は975百万円と前年同期に比べ29百万円の減収となり、営業利益は21百万円(前年同期比24百万円の減益)となりました。

<その他>

不動産関連事業の売上高、営業利益はそれぞれ30百万円、25百万円と前年同期並みとなりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末との比較において、次のとおりとなりました。

総資産は、924百万円増加の44,122百万円となりました。これは主として電子記録債権の増加、商品及び製品の減少によるものです。

負債は、681百万円増加の21,047百万円となりました。これは主として短期借入金の増加、長期借入金の減少によるものです。

純資産は、243百万円増加の23,075百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。また、自己資本比率は52.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の配当予想につきましては、2024年8月6日に公表いたしました配当予想を修正いたしました。

詳細につきましては2024年11月7日に公表いたしました「2025年3月期中間連結会計期間の業績予想値と実績値との差異および通期連結業績予想、配当に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,025	2,878
受取手形	133	176
売掛金	4,474	4,530
電子記録債権	3,909	5,365
商品及び製品	5,384	5,095
仕掛品	3,841	3,886
原材料及び貯蔵品	2,412	2,215
その他	502	548
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	23,682	24,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,628	2,562
機械装置及び運搬具(純額)	5,149	5,118
工具、器具及び備品(純額)	101	88
土地	5,852	5,852
リース資産(純額)	2	1
建設仮勘定	127	191
有形固定資産合計	13,862	13,814
無形固定資産	261	242
投資その他の資産		
投資有価証券	1,886	1,753
繰延税金資産	751	843
退職給付に係る資産	2,566	2,614
その他	211	184
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	5,391	5,370
固定資産合計	19,515	19,427
資産合計	43,197	44,122

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,722	2,652
短期借入金	4,901	6,173
リース債務	1	1
未払費用	964	911
未払法人税等	332	261
契約負債	66	54
賞与引当金	625	627
その他	805	665
流動負債合計	10,418	11,348
固定負債		
長期借入金	5,275	4,844
リース債務	0	-
役員退職慰労引当金	9	4
環境対策引当金	23	19
災害損失引当金	-	92
退職給付に係る負債	4,518	4,662
その他	119	75
固定負債合計	9,947	9,698
負債合計	20,366	21,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,062	8,062
資本剰余金	8,164	8,164
利益剰余金	4,731	5,096
自己株式	△3	△3
株主資本合計	20,955	21,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	495	416
為替換算調整勘定	189	223
退職給付に係る調整累計額	1,190	1,115
その他の包括利益累計額合計	1,876	1,754
純資産合計	22,831	23,075
負債純資産合計	43,197	44,122

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	15,892	16,942
売上原価	13,089	13,999
売上総利益	2,803	2,943
販売費及び一般管理費	2,275	2,301
営業利益	528	642
営業外収益		
受取利息	29	26
受取配当金	42	40
持分法による投資利益	-	20
固定資産賃貸料	21	21
固定資産売却益	29	1
その他	19	9
営業外収益合計	142	120
営業外費用		
支払利息	30	38
持分法による投資損失	13	-
出向者負担金	24	13
固定資産廃棄損	10	2
その他	19	21
営業外費用合計	98	77
経常利益	572	686
特別利益		
投資有価証券売却益	-	111
受取保険金	-	5
特別利益合計	-	116
特別損失		
災害による損失	-	※1 129
特別損失合計	-	129
税金等調整前中間純利益	572	673
法人税、住民税及び事業税	147	184
法人税等調整額	△26	△23
法人税等合計	120	160
中間純利益	451	512
親会社株主に帰属する中間純利益	451	512

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	451	512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	△79
為替換算調整勘定	7	12
退職給付に係る調整額	△60	△75
持分法適用会社に対する持分相当額	23	21
その他の包括利益合計	53	△121
中間包括利益	504	391
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	504	391

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	572	673
減価償却費	477	481
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	116	109
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△5	△3
災害損失引当金の増減額(△は減少)	-	92
受取利息及び受取配当金	△72	△66
支払利息	30	38
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△111
持分法による投資損益(△は益)	13	△20
有形固定資産売却損益(△は益)	△23	△1
固定資産廃棄損	10	2
売上債権の増減額(△は増加)	371	△1,539
棚卸資産の増減額(△は増加)	△529	441
仕入債務の増減額(△は減少)	△724	△77
未払費用の増減額(△は減少)	32	△57
その他	40	△338
小計	306	△374
利息及び配当金の受取額	73	66
利息の支払額	△27	△35
法人税等の支払額	△144	△257
法人税等の還付額	1	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	210	△601
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△339	△433
有形固定資産の売却による収入	51	7
無形固定資産の取得による支出	△83	△6
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却による収入	-	175
その他	6	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,500	3,600
短期借入金の返済による支出	△4,500	△3,600
長期借入れによる収入	2,700	1,400
長期借入金の返済による支出	△1,288	△559
社債の償還による支出	△900	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△147	△146
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	363	692
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	213	△146
現金及び現金同等物の期首残高	2,392	3,025
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,605	2,878

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結損益計算書関係)

※1 災害による損失

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

2024年4月16日に発生いたしましたロープ製造所(尾上地区)におけるひょう被害による工場建屋の原状回復費用等の支出額及び支出見積額を計上しております。

なお、原状回復費用等の金額が確定していないものについては、見積額により災害損失引当金を計上しており、災害による損失には、当該引当金繰入額が含まれております。

また、ひょう被害による損害につきましては損害保険を付保しており、その一部を受領しておりますが、現時点で当該損害に係る保険金の受取総額は確定しておりません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当該変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,421	6,434	1,005	15,862	30	15,892	—	15,892
セグメント間の内部売上高 又は振替高	260	90	0	351	—	351	△351	—
計	8,682	6,525	1,006	16,213	30	16,244	△351	15,892
セグメント利益	133	323	46	503	24	528	—	528

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益であります。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,122	6,814	975	16,912	30	16,942	—	16,942
セグメント間の内部売上高 又は振替高	282	97	2	381	—	381	△381	—
計	9,404	6,911	977	17,294	30	17,324	△381	16,942
セグメント利益	305	290	21	617	25	642	—	642

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. その他

2024年3月期決算及び2025年3月期通期予想(連結)

(1) 業績の概要

(単位:百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		対前年同期比較	
	中間期 実績	通期 実績	中間期 実績	通期 予想	中間期	通期
売上高	15,892	32,726	16,942	34,800	1,050	2,073
セグメント別内訳						
1. 特殊鋼線関連事業	8,421	17,488	9,122	18,620	700	1,131
2. 鋼索関連事業	6,434	13,032	6,814	13,810	379	777
3. エンジニアリング関連事業	1,005	2,144	975	2,310	△29	165
4. その他	30	61	30	60	—	△1
営業利益	528	1,023	642	950	114	△73
セグメント別内訳						
1. 特殊鋼線関連事業	133	318	305	320	171	1
2. 鋼索関連事業	323	515	290	530	△33	14
3. エンジニアリング関連事業	46	140	21	50	△24	△90
4. その他	24	48	25	50	0	1
経常利益	572	1,066	686	950	114	△116
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	451	906	512	670	61	△236
1株当たり中間(当期)純利益(円)	76.41	153.32	86.79	113.36	10.38	△39.96

(2) 設備投資及び減価償却費

(単位:百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		対前年同期比較	
	中間期 実績	通期 実績	中間期 実績	通期 予想	中間期	通期
設備投資	451	926	415	1,758	△36	831
減価償却費	477	950	481	975	4	24

(3) キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		対前年同期比較	
	中間期 実績	通期 実績	中間期 実績	通期 予想	中間期	通期
営業活動によるキャッシュ・フロー	210	1,369	△601	1,035	△811	334
投資活動によるキャッシュ・フロー	△367	△462	△244	△1,061	123	△598
財務活動によるキャッシュ・フロー	363	△283	692	△102	328	181
現金及び現金同等物の期末残高	2,605	3,025	2,878	2,750	272	275

(4) 有利子負債及び金融収支

(単位:百万円)

	2024年3月期		2025年3月期		対前年同期比較	
	中間期 実績	通期 実績	中間期 実績	通期 予想	中間期	通期
有利子負債	10,675	10,177	11,017	10,371	342	194
金融収支	42	54	28	22	△14	△32